

Datum ワークステーション(旧 TNTmips) インストールガイド

macOS 15.6 (暫定版)

OpenGIS 2025.10.22

【ご注意】

2025 年 10 月現在、macOS 版 Datum ワークステーションのご利用には以下の制約があります。

- 対応 PC は、Apple Silicon 版 CPU、macOS 13 以降です。Intel Mac には対応していません。
- E ライセンスのみの対応です。常時インターネット接続の環境が必要となります。USB キーは使用できません。
- 日本語版メニューは使用できません。英語版をご利用ください。
- ファイルパスに 2 バイト文字が入るとファイルセクタでパスが文字化けする場合があります。その時は、ローマ字のみのフォルダ名、ファイル名でアクセスできるようにアレンジして下さい。

【インストールの流れ】

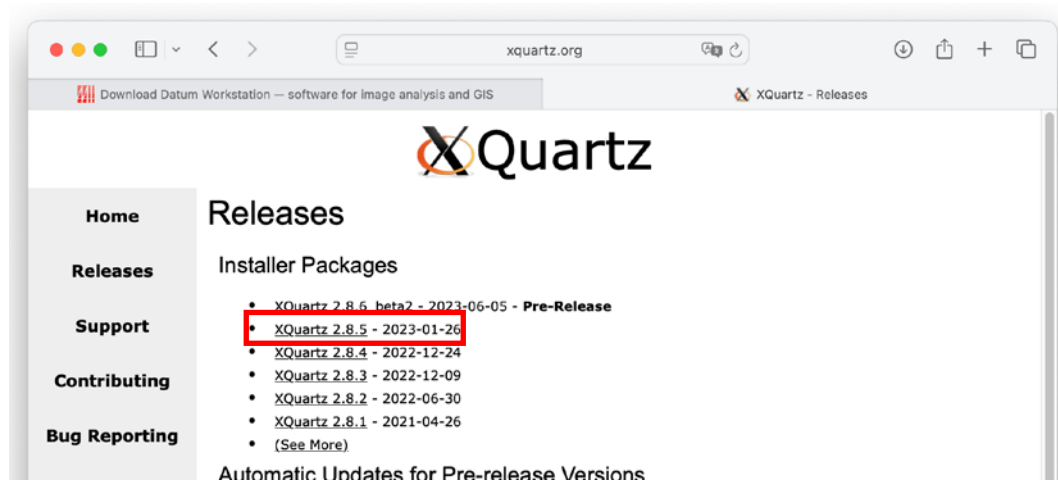
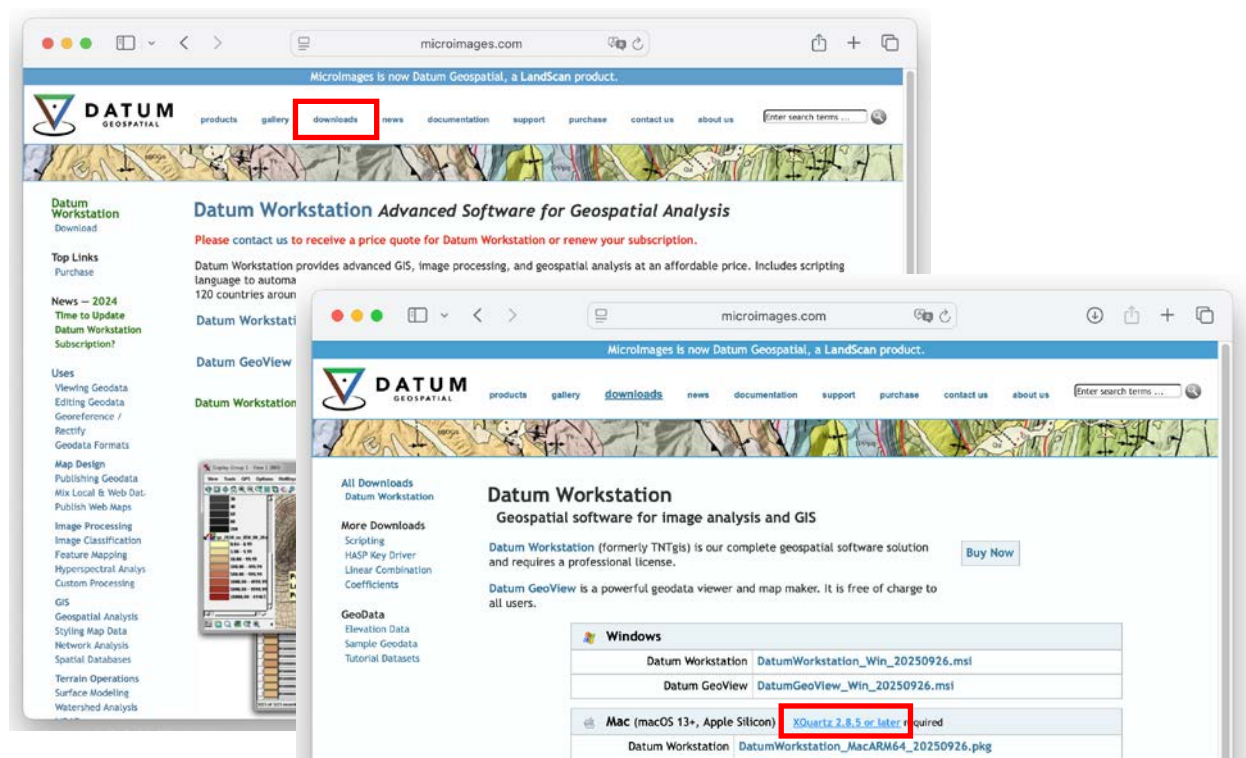
1. X11 のインストール (初回インストール時のみ)
2. Datum ワークステーションのインストール
3. ライセンスコードの設定

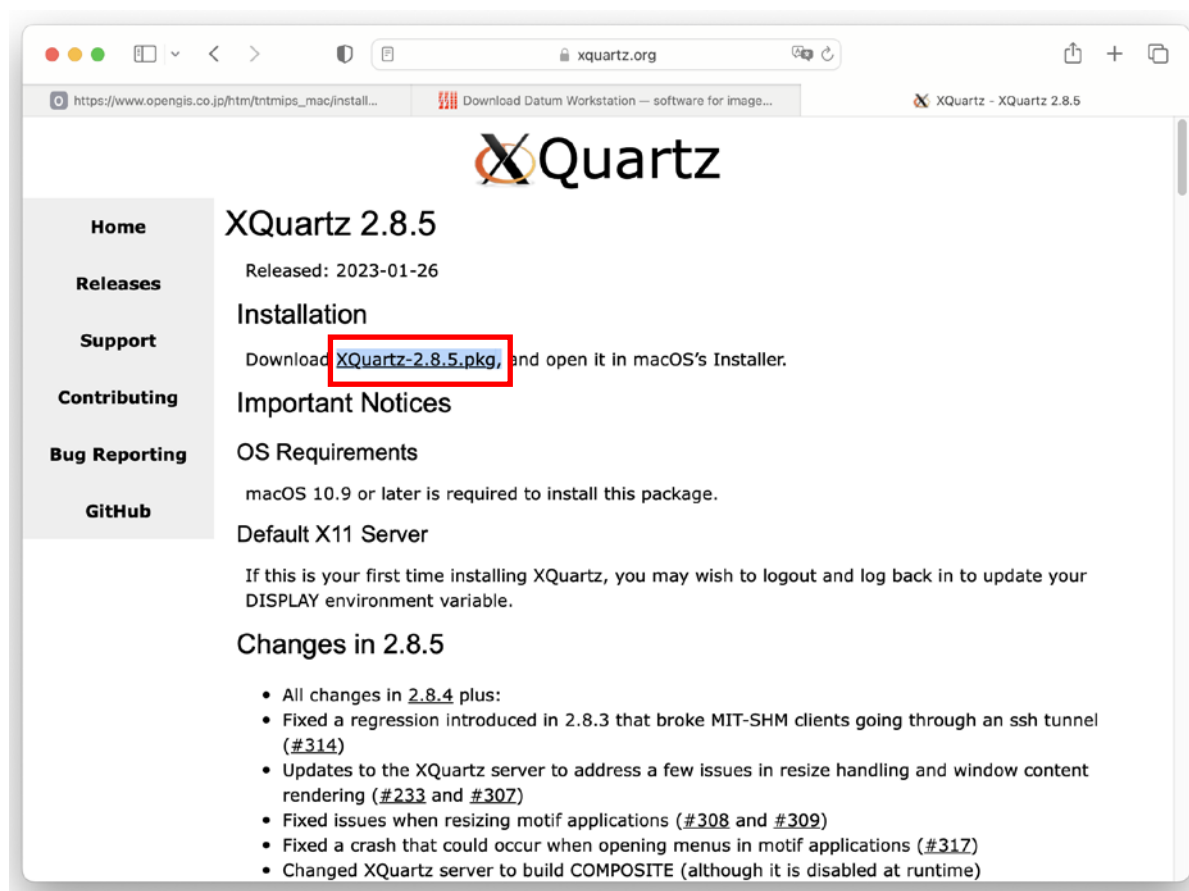
1.1 X11 のインストール

初めて Datum ワークステーションをインストールする場合は最初に XQuartz のインストールが必要です。

<https://www.microimages.com/> にアクセスします。

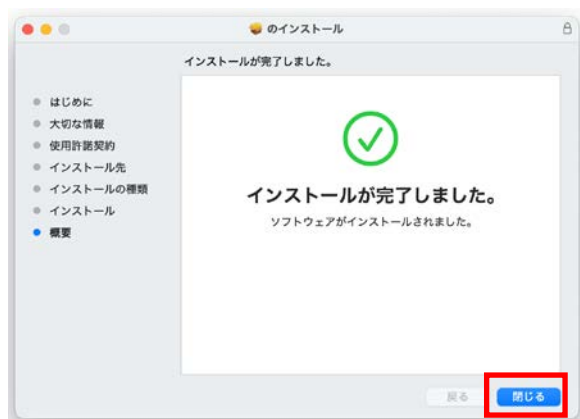
Datum ワークステーションのダウンロードページのリンクから XQuartz project のサイトにアクセスして XQuartz 2.8.5 をダウンロードします。





ダウンロードした pkg ファイルを開き、画面の指示に従ってインストールして下さい。

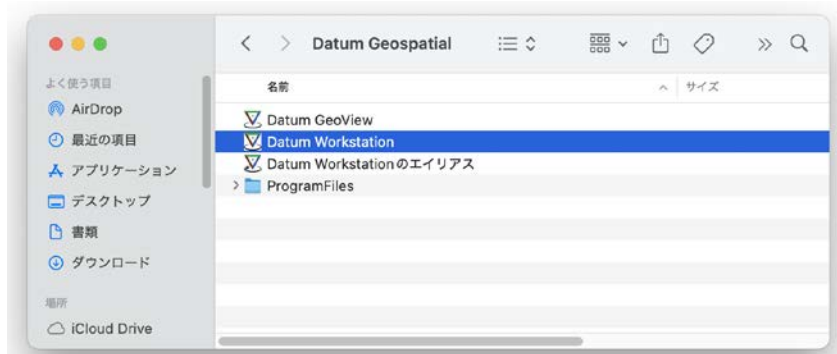




1.2 X11 の設定

MacOS で Datum ワークステーションを操作した時、非アクティブウインドウの操作をすると、最初のクリックがウィンドウやボタンの選択に相当してしまい再度クリックして該当の操作となるため、クリックが2度必要になる現象があります。この現象を回避して Windows 版と同様の操作にするには、以下の設定を行ってください。

Datum ワークステーションをインストール(p.6)した後、Datum ワークステーションを起動します。



XQuartz の[設定]を開きます。



[ウインドウ]タブの「選択されていないウインドウを直接クリック」をチェックし、[X11 の環境設定]画面を閉じます。



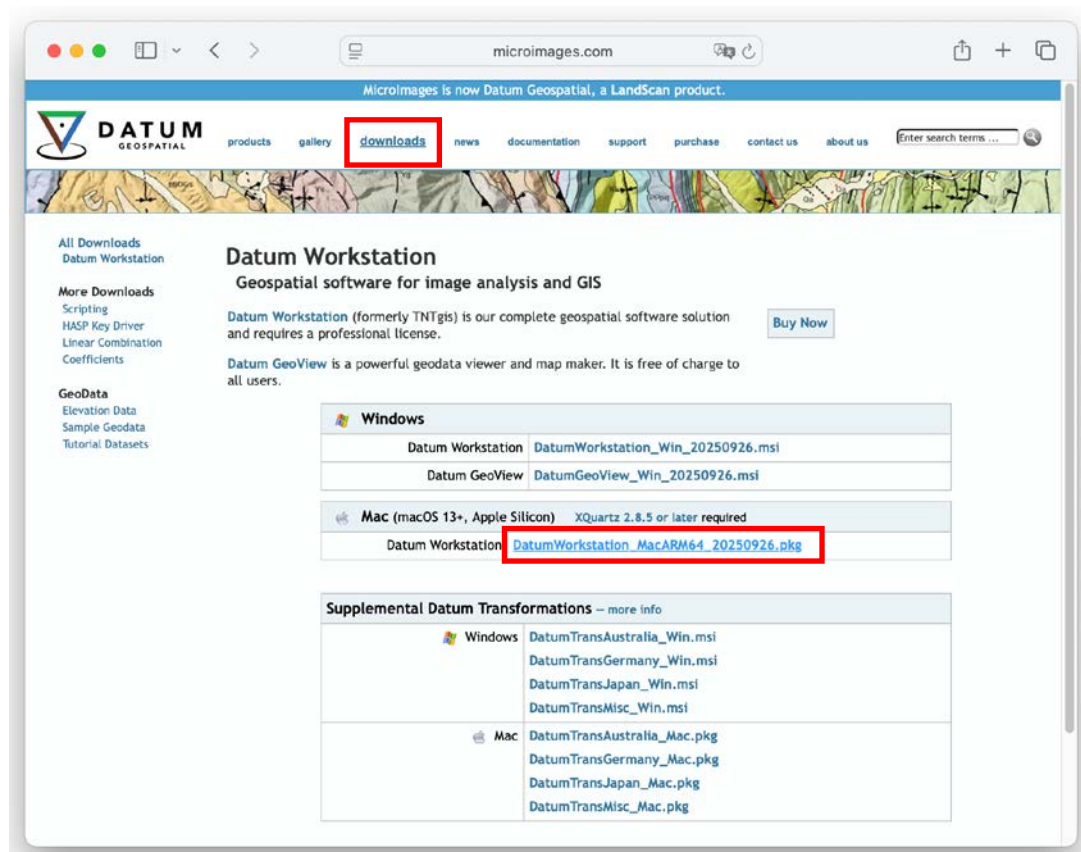
2.1 Datum ワークステーションのインストール

<https://www.microimages.com/> にアクセスします。

ダウンロードのページに行き、macOS 用のインストールファイルをダウンロードし保存します

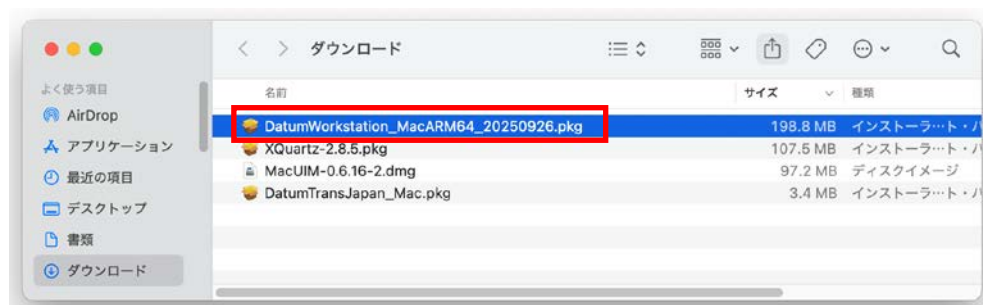
<https://www.microimages.com/downloads/index.htm>

インストールファイル名は更新日で変わります。



ダウンロードしたインストールファイルを実行します。

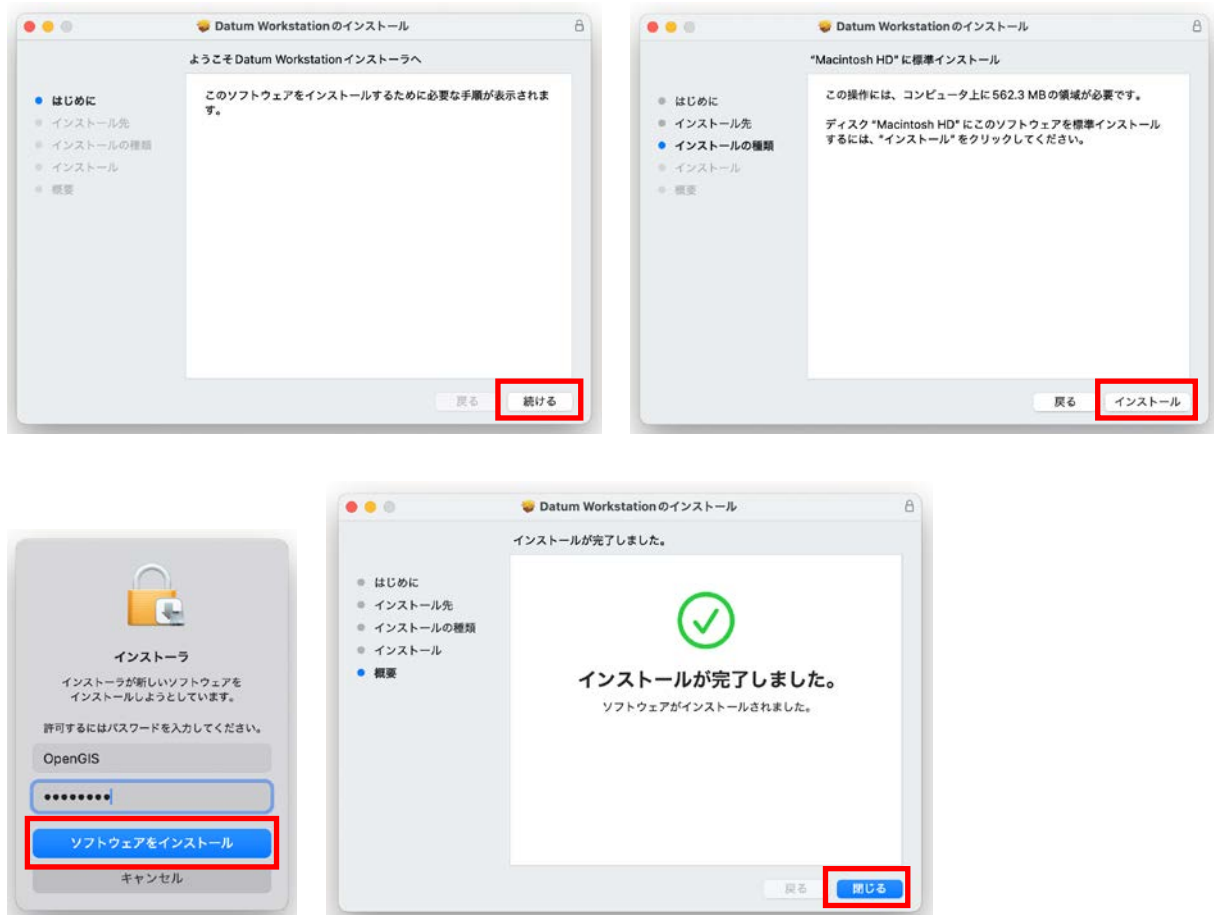
コントロールキーを押しながら pkg アイコンをクリックしてメニューの「開く」を選択するとインストーラが起動します。



開発元確認要求のメッセージが出た場合、システム環境設定の「セキュリティとプライバシー」からダウンロードしたアプリケーションの実行許可を与えて先へ進んでください。

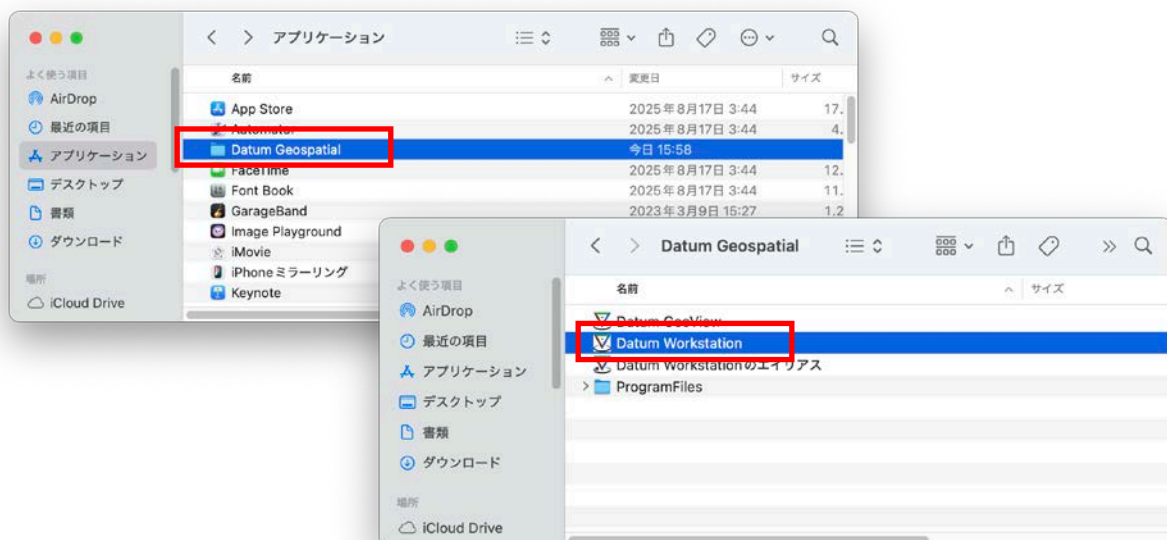


インストーラが起動したら画面の指示に従ってインストールして下さい。



2.2 起動とライセンスの設定

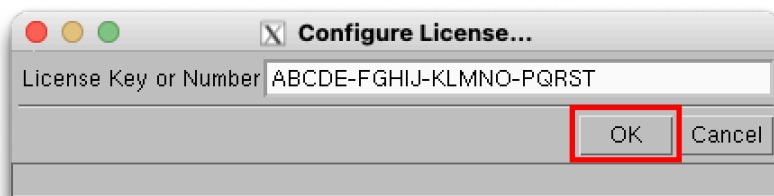
アプリケーションの中の Datum Geospatial フォルダの”Datum Workstation”を起動します。



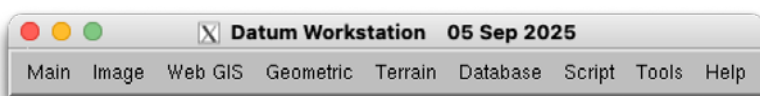
Datum ワークステーションを初めて起動したときにライセンス設定画面が表示します。

購入済みの E ライセンスコードを入力してください。

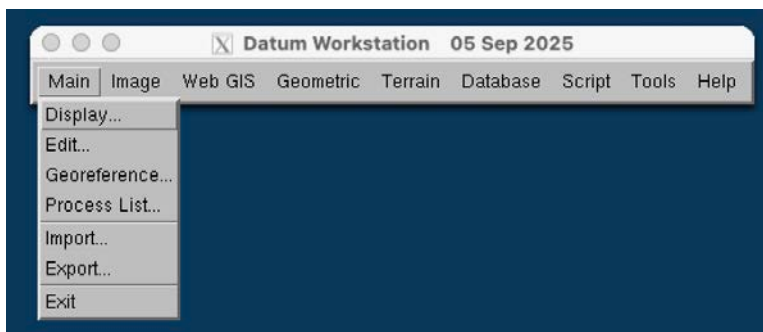
試用版ライセンスの場合もこちらで設定します。



メニュー画面が起動します。



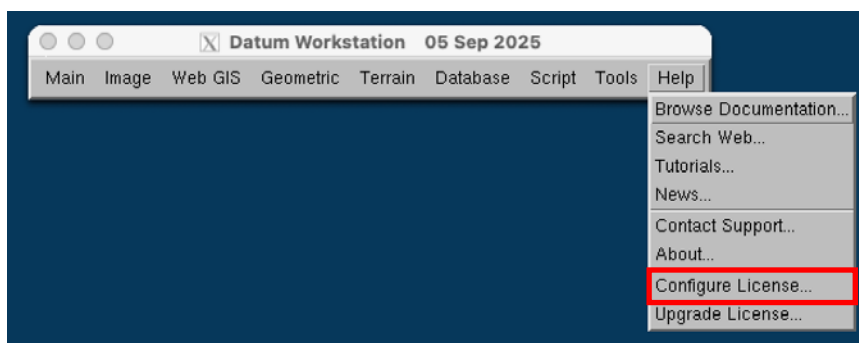
メニューの終了は [Main] > [Exit] です。



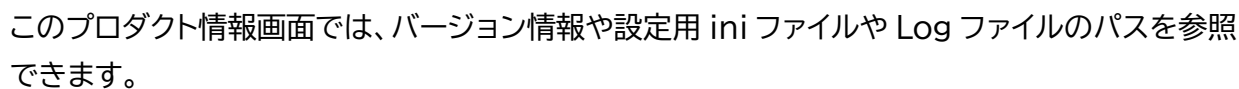
2.3 ライセンス設定画面の出し方

ライセンスの更新時にライセンス設定画面を表示するには、

[Main] > [Help] > [Configure License] を選択します。



[Main] > [Help] > [About] を選択します。



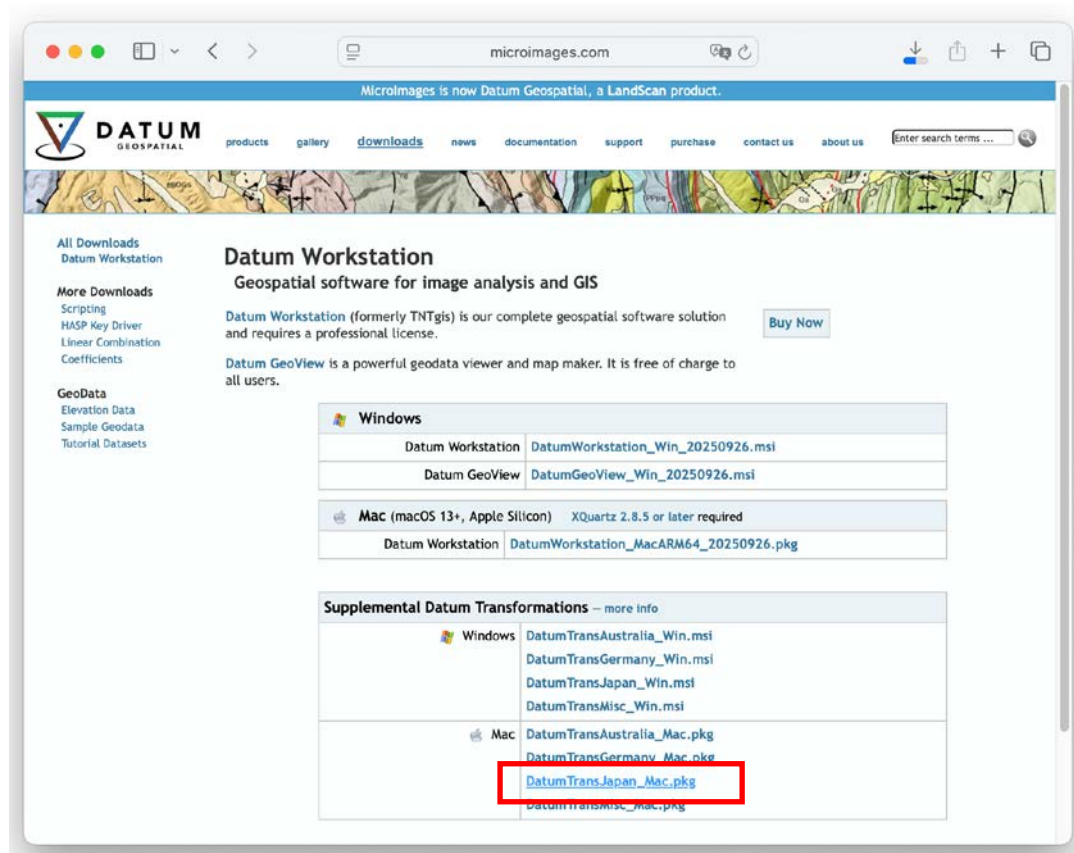
10

3.1 Datum 変換パラメータファイル

TNTgis V2018 から、Datum 変換パラメータファイルは、必要に応じてユーザーが別途インストールする方式に変更されました。(V2017 まではプログラム本体のファイルに含まれていました)

ジオデータオブジェクトが正しく重なって表示されない場合は、Datum Transformations をインストールすると解決します。現在問題が出ていないユーザーもインストールしておくことをお勧めします。

日本用は DatumTransJapan_Mac.pkg をダウンロードしてインストールします。



3.2 Datum ワークステーションのアンインストール

アプリケーションの中の Datum Geospatial フォルダを削除します。

